

海外渡航中の定時連絡と緊急連絡【渡航国】

福井高専国際交流室

本校学生の海外渡航中の安全対策は留学生危機管理サービス『OSSMA』を利用します。OSSMAにはLOCATOR（メール）を通じたサービス（安否確認や危機管理情報の提供）とヘルプライン（電話）を通じたサービス（24時間365日・日本語サービス）の2種類があります。このサービスは保護者も利用することができます。以下にその利用法を示しますが、詳しくはOSSMAサービスガイドの冊子を参照してください。

（1）現地到着時と定時の連絡

渡航先に到着すると（到着12時間後）、事前登録した学生のメールアドレスにOSSMAより到着を確認するメールが届きます。その後、学生がこのメールに対して返信することで「無事到着」の事実をOSSMAに伝えたことになります。その後、この確認は以下の様に福井高専の担当部署へ知らされます。

OSSMA → 渡航した学生 → OSSMA → 福井高専の国際交流担当部署

以後の滞在期間中、定期的（15日ごと）にOSSMAからメールが送信されますので、その都度、上記の様に返信してください。

（2）緊急時の連絡

以下の様な緊急事態が発生したらOSSMAに相談してください。

- ・パスポート、航空券、財布、クレジットカードなど大事な所持品を紛失または盗難された。
- ・病気になった（通院、入院にかかわらず）。
- ・不慮の事故が発生した（交通事故、強盗、テロなど）。

電話の場合、以下の3つのフリーダイヤル（無料、24時間365日）のいずれかに連絡してください。OSSMAカードの裏面に下記の電話番号や暗証番号をメモしておくといく良いです。日本語と英語で暗証番号の入力を促すメッセージが流れますので「39#」を押してください。3つの電話番号は①②の順番に繋がります。現地の携帯電話やホテル等の固定電話でかけた場合は無料ですが、日本の携帯電話を長時間使用した場合は高額なローミング料金が請求される場合があります。なお、利用時には用件と共に必要事項（氏名、学校名、会員番号）を伝えてください。

【渡航国】 ① ×-××××-××-×××× または ② ××-××××-××××-××××

万が一、上記3つが繋がらない場合、以下の③OSSMA専用ヘルプライン（有料）に連絡してください。通信料を節約するために、繋がった後にかけて欲しい携帯電話や固定電話の番号を伝えれば折り返しOSSMAから電話がかかってくる。ただし、現地で日本の携帯電話を長時間使用した場合は高額なローミング料金が請求される場合があります。

③ 81-3-3811-8286

メールで問い合わせる場合、以下のアドレスに必要な事項（氏名、学校名、会員番号）と用件の詳しい内容を書いてください。ただし、回答はOSSMA事務局営業時間内（日本時間の9:00～18:00）にしか発信されません。緊急を要する場合には電話を使用してください。

students@emergency.co.jp

----- 『OSSMA』 -----

留学生危機管理サービス「OSSMA: Overseas Student Safety Management Assistance」は学校、留学生、保護者、それぞれのニーズに対応した総合危機管理サービスです。学校ご担当者様向けには、重大事故発生時の現地対策本部の設置とマスコミ対応支援や海外危険情報の配信など、留学生派遣に関わる全てのリスクマネジメントを提供します。また、留学生と保護者様には、24時間365日稼働の「OSSMA ヘルプライン」とクラウドを活用した安否確認システム「OSSMA LOCATOR」を提供。最新システムと日本エマージェンシーアシスタンス株式会社（EAJ）の世界的ネットワークで安全な留学生生活をサポートします。さらに渡航前には専門家による危機予防オリエンテーションを実施。情報提供による留学準備をサポートします。

緊急時の即時対応は上記のOSSMAのサービスを利用し、状況が落ち着いたらメールまたは電話で福井高専に報告してください。電話の場合、平日の8:30～17:00は国際交流室に繋ぐよう教えてください。本校の休日（土日祝日、休業日）と時間外（17:00～8:30）の場合は守衛室に繋がりますので当直者に用件を伝えてください。メールの場合、休日と時間外の確認は不定期となります。

福井高専国際交流室のメールアドレス：kokusai@fukui-nct.ac.jp

福井高専の代表電話：81-778-62-1111